

広報

1

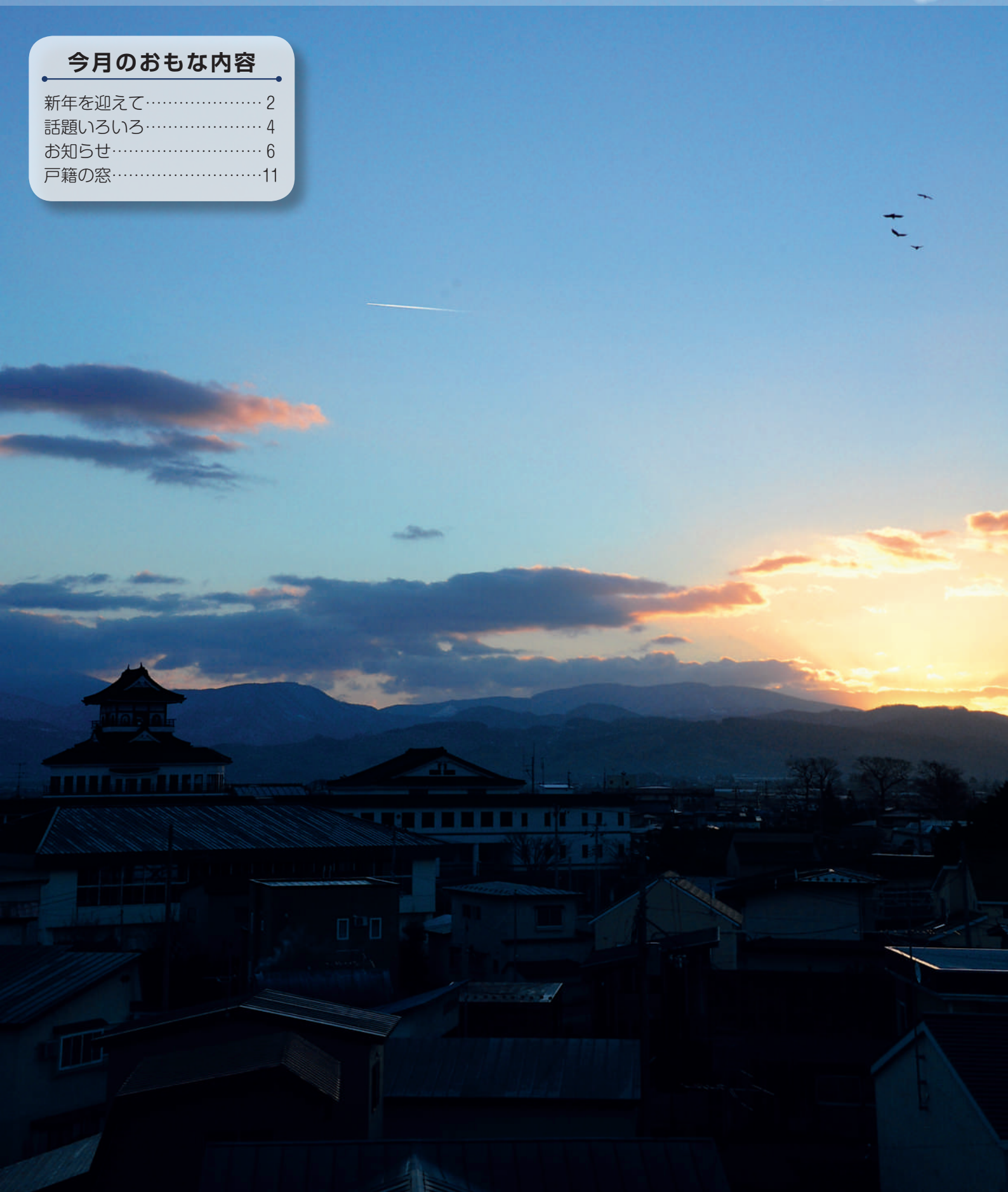
2017

第731号

いなかだて

今月のおもな内容

新年を迎えて.....	2
話題いろいろ.....	4
お知らせ.....	6
戸籍の窓.....	11





村のさらなる発展を目指して

村長 鈴木 孝雄

明けましておめでとうございます。輝かしい新年を村民の皆様とともに迎えることができましたことを、心からお慶び申し上げます。

昨年10月の田舎館村長選挙におきまして、4度目の当選をさせて頂き、感無量とともに責任の重さを感じております。選挙期間中にたくさんの方々と語り合える機会をいただきましたが、会話の後、別れ際に涙ぐまれる方がおり、私自身も考えさせられる場面が多くございました。村内を巡りながら、狭い道路やたくさんの空き家を目にし、高齢で一人暮らしの方とお話をして、胸が詰まる思いもいたしました。しかし、元気な子どもたちにも街頭で出会い、大きな声で「村長さんがきたよ!」と家族に呼びかけていただいた心とむ場面もあり、たくさんの応援をいただいたことに嬉しさや喜びを感じながら、「みんなが幸福に暮らせるように頑張らなければ」と決意を新たにいたしました。あらためて心から感謝しお礼申し上げます。

田舎館村は財政再建のため、村民の皆様に対しこれまでの12年間我慢を強いる行政運営を行ってきました。皆様のご協力のおかげで財政状況は少しずつですが順調に回復しており、先を見通すことができるようになったため、今後の4年間では道路や側溝など生活環境の整備に向けて力を注ぐ所存であり、特に今年は、次の事業の実現に向けて取り組みを進めたいと考えています。

まず、福祉関係では前田屋敷老人福祉センターを改築し、快適な温泉施設に改善します。また、低所得の高齢者世帯に灯油を給付する「福祉灯油給付事業」を始めます。対象となる世帯には灯油と引き換えができる灯油券をお送りしておりますので、この券を使って冬を暖かく過ごしていただければと思います。

次に、集落住民の絆をつなぐコミュニティ事業の充実を図るため、各集落の集会施設等にエアコンを配置します。

農業では、地方創生に関わる国の交付金を活用して、温泉熱を利用した農作物の通年栽培が可能な農業用ハウスの設置を図ります。完成したハウスは希望者に貸し付けし、村農業の振興に役立てたいと考えています。また、田から畑へ、畑から田へと作付けする農作物に応じて農地の切り替えができる田畑輪換を目指し、国の補助金を基に暗渠排水を実施します。さらに、昨年異常発生したりんごの黒星病については今年も発生が懸念されるため、黒星病撲滅に対する助成を行います。

人口減少対策では、3人目の子どもが生まれたご家庭に出産祝い金を贈呈します。さらに、子どもの教育費の負担軽減を図るため、3人目の子どもからは小学校及び中学校入学時にそれぞれ入学祝い金を贈呈し、給食費を無料にします。

観光では、田んぼアートの見学だけではなく、石のアートや埋蔵文化財センター・博物館のほか、まだまだたくさんある魅力的な観光スポットを活用し、時期にとらわれず村を観光していただけるような取り組みに着手するとともに、冬期観光では冬の田んぼアートの定着を図り、村観光の充実を推進いたします。

困難があっても、その中に楽しさや喜びを見つけて頑張りたいと思います。最後になりますが、村民の皆様も村も活気がある良い年であることを心よりお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。





村民の希望が叶う議会運営

村議会議員 鈴木 和久

明けましておめでとうございます。村民の皆様には、日頃から村議会に対し格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、熊本県の地震災害や青森県内での鳥インフルエンザ発生など、印象に残る出来事が多い年でした。昨年10月、議員定数が8名に改正後初となる田舎館村長選挙において、鈴木孝雄氏が4期目の当選を果たされたことに村議会を代表して心よりお喜び申し上げます。村長には、村民の負託に応え全力で行政運営に取り組んでいただきたいと思います。そして、議会も村長と協議を重ね、村が抱える諸課題の解決や発展施策を後押ししながら、村民の希望が叶う議会運営に取り組んでまいります。

村学校給食センターは運営開始から3年目を迎えました。おいしい給食によって、児童生徒の皆様は

毎日のお昼を楽しみにしながら学校に通っていると思います。

昨年ご逝去されました前議員の小野春吉氏が生前、「議会制民主主義とは何かをわきまえて行動するように」と述べられていたとおり、議会は村民の教育や福祉の向上と、村政発展のために精一杯力を尽くさなければなりません。

議長に就任して2年目となる私は年男で還暦を迎えますが、田んぼアートがあり多くの方々が訪れてくださるこの村と、村民の皆様のために誠心誠意努力する所存でございますので、今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。

末筆ではございますが、今年は村民の皆様が健康で幸せに羽ばたける1年でありますことをご祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

今年は酉年！ 年男・年女の皆様に抱負を語ってもらいました。

畑 中

佐藤

あんな 杏南さん



小学校で下級生の面倒を見てあげられる6年生になりたいと思います。

田舎館

佐藤

かいと 海翔さん



小学校6年生になり所属している野球部では最後の年になるので、優勝を目指して試合にたくさん勝てるように頑張ります。

高 田

福原

はゆ 花柚さん



卓球部に所属していて、試合であまり勝ったことがないので、今年はもっと練習をしてたくさん勝てるように頑張ります。

高 田

鈴木

ひょうご 彪剛さん



今年は、普段の勉強をさらに集中してできるようになりたいと思います。また、字を書く時は丁寧に書けるように気をつけます。

大 袋

須藤

さき 咲希さん



小学校6年生になるので、学校生活では最上級生として下級生のお手本になれるように頑張ります。

川 部

鈴木

はる 晴さん



スポーツを去年よりも得意になれるように頑張ります。また、小学校のテストでは100点を目標にして勉強に取り組みます。

話題いろいろ

11/23

優勝を目指して熱戦



子ども会育成連絡協議会主催による第35回子ども会スポーツ大会が村民体育館で行われ、児童約100人が参加しました。児童は低学年3チーム、高学年6チームでそれぞれドッジボールを行い、会場の保護者から応援を受けながら接戦を繰り広げました。

11/26

軽スポーツで会員が交流



PTA連合会主催によるPTAスクールが村民体育館で行われ、小・中学校のPTA会員約30人が参加しました。スクールではソフトバレーボールとカローリングを行い、「久しぶりの運動だからケガには気をつけて！」と声を掛け合いながら、会員同士交流を深めました。

12/1

事件の未然防止を期待して



(公社)黒石法人会から、村長が地区副会長を務めている黒石地区防犯協会へ防犯ビデオカメラが寄贈され、役場庁議室で贈呈式が行われました。寄贈されたビデオカメラは、前田屋敷老人福祉センター前の交差点に設置されました。

12/2

半年間の活動成果を報告



共育型地域インターンシップin田舎館に参加した弘前大学学生3人が半年間の活動を終え、文化会館3階展示室で成果報告会を行いました。3人は村で体験したことや取り組んだ研究結果を発表し、イベント参加者と村民が交流できる仕組み作り、農家民泊の普及、学生を対象にした観光ツアーの実施を提案しました。

12/3

自分らしさを表現



光田寺保育園で地域ふれあいお遊戯会が行われました。児童は多くの来場者を前に緊張しながらも、この日のために練習した劇やダンス、合奏など24演目を披露。会場からはたくさんの拍手が送られていました。

12/3

田んぼアートが受賞



田んぼアートの取り組みにより、青森県の地域振興や産業などの発展に貢献したことが評価され、(株)東奥日報社が主催する第69回東奥賞を田んぼアートが受賞しました。青森市青森国際ホテルで行われた贈呈式にはむらおこし推進協議会の委員が出席し、賞状と副賞が授与されました。

12/5

健やかな成長には良質な睡眠を



小学校体育館ですこやか集会が行われました。「眠ることの大切さ」をテーマに青森県立中央病院医師の小野正人さんが講演を行い、全校児童と参加した保護者は、体内時計のしくみや睡眠不足の影響など生活リズムの大切さを学び取りました。

12/9

金賞や特別賞など多数を受賞



米生産グループ稲華会と品川麻衣子さん（十二川原）が、第18回米・食味分析鑑定コンクール：国際大会と第3回すし米コンテスト：国際大会の出品結果を村長へ報告しました。稲華会会員は各部門で金賞や、すし米大賞などを受賞。品川さんは都道府県部門で金賞を受賞しました。

12/9

ヘルシーメニューを調理



食生活改善推進委員会主催による男性の料理教室が中央公民館調理室で行われ、男性11人が参加しました。参加者は会員から具材の栄養や減塩の効果について聞いた後、包丁の使い方や具材の焼き方など指導を受けながら調理に挑戦し、豚の生姜焼きやチーズと大根の梅肉和え、味噌汁などを作りました。

12/11

新年を迎える準備を自分らしく



遊稲の館で正月飾り教室が行われました。参加した約60人は、紫稲や赤もろなど4種類の古代米の稲を使ったしめ縄に、干支の飾りや祝い亀、扇、松の実などたくさんの飾り物を使って飾り付け、自分好みの正月飾りを作りました。

12/18

激しい攻防



中学校体育館で、第30回田舎館村親善少年剣道大会が行われました。大会には村内外の小学校から児童約160人が剣士として集い、団体戦と個人戦にそれぞれ出場。田舎館剣友会は個人戦3・4年の部で、4年生の工藤花穂さん(前田屋敷)が第2位に、4年生の葛西杏実(八反田)が第3位にそれぞれ入賞を果たしました。

12/22

自慢の芸を披露



文化会館文化ホールで、第31回中南郡老人クラブ連合会芸能発表会が行われました。村をはじめ、藤崎町、西目屋村、大鰐町の老人クラブ会員約240人が参加し、日頃練習している民謡や手踊り、カラオケを披露。参加者はお互いの芸を鑑賞して楽しみながら、会員同士交流を図りました。



お知らせ

役場からのお知らせ

役場 ☎ 58-2111 (代表)

お問い合わせの際は、各課の内線番号をお伝えください。

今月の納税相談

	と き	ところ
夜間納税相談	1月25日(水) 午後5時～午後7時	税務課窓口
休日納税相談	1月29日(日) 午前9時～午後4時	

▶問い合わせ／税務課徴収係 (内線123)

今月の納税

国民健康保険税(7期)、後期高齢者医療保険料(7期)、介護保険料(7期)

▶問い合わせ／国民健康保険税、後期高齢者医療保険料
…厚生課国保係 (内線151、157)
介護保険料…厚生課介護保険係 (内線156)

今月の粗大ごみ収集日

1月25日(水)

▶問い合わせ／厚生課環境衛生係 (内線153)

人権行政相談

○と き／2月15日(水) 午前9時～正午

○ところ／役場1階相談室

▶問い合わせ／住民課住民係 (内線164)

村議会委員会等活動記録

下記の日程で委員会等活動がありましたので、お知らせいたします。

○と き／11月25日(金)

議員全員協議会

内容／福祉灯油について 他2件

議会運営委員会

内容／平成28年第4回議会定例会会期日程について
他1件

▶問い合わせ／議会事務局 (内線311)

スノーアートを作ってみませんか？

村では冬の観光の目玉として、スノーアート制作の取り組みを継続したいと考えています。冬の田んぼアート開催にあたり、今後のスノーアート制作にご協力いただける方を対象に、サイモン・ベック氏からスノーアートの作り方を学ぶ講習会を開催します。「やってみたい！」という意欲のある方ならどなたでもご参加いただけますので、ぜひご応募ください。なお、講習会で使用するスノーシューは貸し出しいたします。

○と き／2月11日(土) 午前10時～午後2時

※天候等により日程を変更する場合があります。

○ところ／弥生の里展望所及び遊稲の館周辺 (予定)

○参加資格／サイモン氏からスノーアート技術を学び、今後、
村でスノーアート制作に挑戦できる方

○応募期限／1月31日(火)

来年度以降の予定

○活動期間／秋から冬にかけて数回程度及び冬の田んぼアート開催期間

○活動内容／スノーアートの検討、制作練習、制作

○活動場所／冬の田んぼアート会場及び周辺

▶応募・問い合わせ／企画観光課商工観光係 (内線242)

国民年金だより ～新成人の皆様へ～

20歳になったら国民年金

国民年金は、年をとったときやいざというときの生活を、現役世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。具体的には、若いときに公的年金に加入し保険料を納め続けることで、年をとったとき、病気やケガで障害が残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、年金を受け取ることができる制度です。国民年金のご相談、手続きなどについては、下記までお問い合わせください。

国民年金のポイント

○将来の大きな支えになります

国民年金は20歳から60歳までの人が加入し、保険料を納める制度です。国が責任をもって運営するため安定しており、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

○老後のためだけのものではありません

国民年金には、年をとったときの老齢年金のほか障害年金や遺族年金もあります。障害年金は、病気や事故で障害が残ったときに受け取れます。また、遺族年金は、加入者が死亡した場合、その加入者によって生計を維持されていた遺族(子のある配偶者や子)が受け取れます。

学生納付特例制度と納付猶予制度について

○学生納付特例制度

学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。対象となる学生は、学校教育法に規定する大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校(修業年限1年以上である課程)、一部の海外大学の日本分校に在学する方です。

○納付猶予制度

学生でない50歳未満の方で、ご本人及び配偶者の所得が一定以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

▶問い合わせ／住民課保育年金係 (内線161)

弘前年金事務所 ☎ 27-1339





平成28年2月、
第2田んぼアート会場で日本初上陸を果たした
“Simon Beck's Snow Art”がこの冬も再登場！
「アートの二毛作」を目指す村に実る
冬の田んぼアートは今年も豊作です！

冬の田んぼアートの詳細についてはホームページをご覧ください。

なお、天候等により一部日程を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

○ところ／弥生の里展望所周辺 ○ホームページアドレス／青森観光情報サイト「アプティネット」

http://www.aptnet.jp/Detail_display_00005462.html

スノーアート観覧

9日(木)、10日(金)は制作風景の観覧となります。今年は、サイモン氏の教えを受けた地元有志とのコラボ作品も登場予定！

○観覧期間／2月9日(木) 午前10時～午後5時

2月10日(金)～12日(日) 午前10時～午後9時

○ライトアップ／2月10日(金)～12日(日) 午後5時～午後9時

○入館料 (弥生の里展望所)／大人(中学生以上) 300円、小人(小学生) 100円

※未就学児及び障害者(障害者手帳等の原本を提示したときのみ)は無料。

団体割引はありません。

冬を楽しむ！雪と遊ぶ！冬の田んぼアートプログラム

○MAJIO「田んぼアート駅」ペイント

○ソリ遊び／2月9日(木)～12日(日) 午前10時～午後4時

特設の大型すべり台で、思いっきり遊ぼう！

○キャンドル点灯／2月10日(金)～12日(日) 午後5時～午後9時

ろうそくの柔らかな灯りで、会場を優しく照らします。

○飲食&物販／2月11日(土)、12日(日) 午前11時～午後8時

ご当地ならではのものから創作風グルメまで多彩に楽しめます。

○弥生の里 風揚げ大会／2月12日(日) ※見学のみ

▷問い合わせ／企画観光課商工観光係(内線242) 中南地域県民局地域連携部 ☎32-2407



参加者大募集！

冬の田んぼアートでは、雪を楽しむ体験コンテンツがございます。

開催時間等の詳細はそれぞれにお問い合わせください。なお、各コンテンツは事前予約が必要です。

○雪が舞うスノードームづくり／2月11日(土)、12日(日) 午前11時、午後2時

・対象／全年齢 ・参加料／500円 ・問い合わせ／(特非) harappa ☎31-0195

○土器を食べちゃえ！土器型クッキー「ドッキー」づくり／2月11日(土)、12日(日)

午前10時30分、午後1時、午後3時

・対象／小学生 ・参加料／500円 ・問い合わせ／中南地域県民局地域連携部 ☎32-2407

○イグルーづくり&棒パンづくり／2月11日(土)、12日(日) 午前10時～午後2時

・対象／小学生 ・参加料／200円 ・問い合わせ／企画観光課商工観光係(内線242)

○雪の土器づくり／2月11日(土) 午前12時30分～午後2時30分

・対象／全年齢 ・参加料／500円 ・問い合わせ／埋蔵文化財センター ☎43-8555

家畜(鶏含む)飼養者の皆様へ 平成29年定期報告の時期になりました

平成23年度に家畜伝染病予防法の一部が改正され、家畜(鶏を含む)飼養者はその頭羽数及び飼育に係わる衛生管理状況を毎年定期報告することが義務付けられています。下記家畜の飼養者は忘れずに報告するようお願いいたします。

○**報告対象**／鶏(青森シャモロック、比内地鶏、烏骨鶏、軍鶏、チャボ、声良鶏、金八などを含む)、あひる、うずら、きじ、ほろほろ鳥、七面鳥、だちょう、鳥類以外(牛、馬、豚、山羊、めん羊、いのしし、鹿)

○**報告内容**／2月1日時点の頭羽数等

○**報告様式**

定期報告書の様式は産業課窓口で配布しています。

また、つがる家畜保健衛生所ホームページにも掲載しています。

○**ホームページアドレス**／

<http://www.applenet.jp/~tsugaru-kaho/>

○**提出方法**

産業課またはつがる家畜保健衛生所まで持参または郵送してください。

○**報告期限**／3月6日(月)

▷**問い合わせ**／産業課産業係(内線142)

西北地域県民局地域農林水産部つがる家畜保健衛生所
☎0173-42-2276

学習支援員を募集

教育委員会では、小学校及び中学校の担当教師の学習指導をサポートする支援員を募集します。募集要項は村ホームページに掲載しています。

○**業務内容**／小学校、中学校の学習支援

○**採用期間**／平成29年4月1日(半年ごとに更新)

○**賃金**／月額140,000円 賞与年2回

○**応募方法**

市販の履歴書に必要な事項、希望する勤務校を記入し、写真を添付のうえ持参または郵送してください。その際、教員免許状等の写しも添付してください。

○**応募先**／〒038-1113

田舎館村大字田舎館字中辻123-1

田舎館村教育委員会教育課学務係

○**応募期限**／1月31日(火) 必着

○**面接予定日**／2月14日(火)

※詳細は個別に連絡します。

小学校

○**募集人員**／2人

○**勤務時間**／午前8時10分～午後4時40分

7時間45分以内、時間外勤務なし

○**応募要件**／小学校の教員免許または英検2級程度の資格と、普通自動車免許(通勤用)を持っている方

中学校

○**募集人員**／2人

○**勤務時間**／午前7時55分～午後4時25分

7時間45分以内、時間外勤務なし

○**応募要件**／中学校の教員免許と普通自動車免許(通勤用)を持っている方

▷**問い合わせ**／教育課学務係(内線331、332)

☎58-2363(直通)

除雪作業にご協力を

① **路上駐車はしないで**

除雪の妨げになりますので、路上の駐停車はしないようお願いします。

② **除雪車が作業をしているときには近寄らないで**

除雪車の前後10mくらいは死角となります。また、雪の中に入っている碎石、ガラスなどが飛散する場合がありますので30m以内には近寄らないようお願いします。

③ **道路に雪を捨てないで**

除雪車が寄せた雪を道路に返したり、各家庭の雪を道路に押し出したりしないでください。

④ **深夜作業にご理解を**

交通渋滞を引き起こさないために、除雪作業及び排雪作業は交通量が少なくなった夜間、早朝に行います。ご迷惑をおかけしますが、ご理解ください。

⑤ **スノーボールを抜き捨てないで**

スノーボールがないと、道幅が分からなくなり危険です。

⑥ **通行規制にご協力を**

作業を安全に進めるためには、一時通行止めをすることがありますが、ご協力ください。

⑦ **雪処理は指定場所へ**

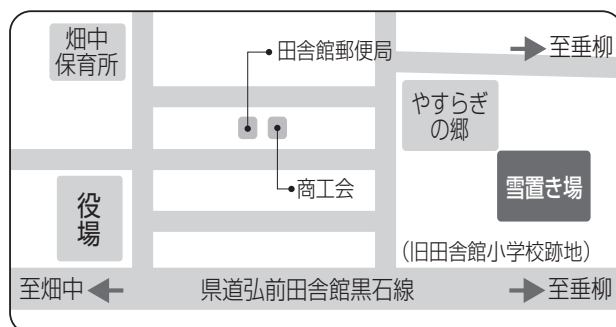
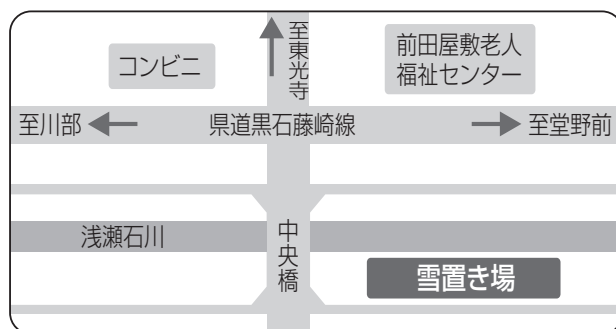
宅地内等の雪を運搬処理する方は、雪置場として浅瀬石川中央橋(前田屋敷)河川敷と、旧田舎館小学校跡地(畑中)をご利用ください。

旧田舎館小学校跡地をご利用される方へ

跡地には老人福祉施設があり一般の方が出入りしていますので、事故等には十分に注意してご利用ください。

雪処理業者の皆様へお願い

指定場所への運搬処理は、村内の住宅、事業所から出た雪に限ります。申請等について詳しくはお問い合わせください。なお、申請書は村ホームページに掲載しています。



▷**問い合わせ**／建設課建設第一係(内線231)

その他お知らせ

遊稲の館からのお知らせ

田園まつりを開催します！

○とき・行事内容／2月5日(日) 午前11時～午後3時
午前の部 餅つき体験、会食

午後の部 弥生フォーラム、AOMORI花嵐桜組演舞

○ところ／遊稲の館(午前の部)

村埋蔵文化財センター・博物館(午後の部)

○参加費／大人1,500円、小学生以下1,000円

○持ち物／エプロン、三角巾

○定員／先着30人

○申込締切／1月31日(火)

田んぼと畑で農業体験！体験者募集

家族ぐるみでお米や野菜作りをしてみませんか？

つがるロマン、古代米を使用してミニ田んぼアートも作れます。約2,100年前の水田遺跡でぜひ農業体験を！

○申込締切／2月28日(火)

※区画がなくなり次第締め切ります。

○費用

水田については、育苗、施肥、薬剤散布や水管理の管理料等として、1区画1,200円(12㎡5区画まで)の負担をお願いします。畑1区画については600円(16㎡10区画まで)です。



○作付け品種／

体験水田	つがるロマン、もち米、古代米、ミニ田んぼアート
体験畑	畑は自由に作付けできます。長いもやごぼうなど、根菜類の一部には作付けできない品種がありますのでご注意ください。

▷申し込み・問い合わせ／遊稲の館 ☎58-4689

差押財産の公売について

青森県では、不動産や動産などの差押財産について、インターネットオークションを利用して売却するインターネット公売を実施しています。公売情報や入札方法は青森県ホームページに掲載していますのでご覧のうえ、ぜひご参加ください。

○ホームページアドレス／

http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/008_koubaiindex.html

▷問い合わせ／中津地域県民局県税部納税管理課

☎32-4341

自衛官募集案内

募集種目	資格	受付期限	試験日
自衛官候補生(男子)	18歳以上 27歳未満	1月16日(月)	1月22日(日) ※青森
		1月20日(金)	1月28日(土) ※八戸
予備自衛官補(一般)	18歳以上 34歳未満	4月7日(金)	4月15日(土)
予備自衛官補(技能)	18歳以上 55歳未満 で国家免許を有する方		

受験資格など詳細については、下記へお問い合わせください。

▷問い合わせ／自衛隊青森地方協力本部弘前地域事務所
☎27-3871

青森県特定(産業別)最低賃金改正のお知らせ

○効力発生日／平成28年12月21日(水)

青森県特定(産業別) 最低賃金件名	改正内容	改正前
	時間額(円)	時間額(円)
鉄鋼業	835	816
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	765	750
各種商品小売業	758	743
自動車小売業	798	782

(参考)

青森県最低賃金	716	695
---------	-----	-----

詳しくは青森労働局ホームページに掲載しています。

○ホームページアドレス／

<http://aomori-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>

▷問い合わせ／青森労働局労働基準部賃金室

☎017-734-4114

村お達者くらぶ開催のお知らせ

65歳以上の方を対象に、加齢に伴う転倒予防・認知症予防を目的として、村お達者くらぶを開催します。

○とき・ところ／

2月10日(金)		村中央公民館大広間
2月17日(金)	午後1時30分 ～午後3時	前田屋敷老人福祉センター 大広間
2月24日(金)		川部温泉大広間

○テーマ／ヨガ教室

○参加費／無料

○申込締切／各開催日の1週間前まで

無料送迎いたします。希望する方はお申し込みの際に併せてお知らせください。

▷問い合わせ／村地域包括支援センター ☎58-3704

相続登記の無料相談会を開催します

毎年2月は「相続はお済みですか月間」

相続登記は期限が定められていないため手続きが遅れがちで、いざ売るといった場合や担保に入れて融資を受けようとする場合に支障を来すことがあります。長い間放置されてしまったことで新たな相続が発生すると、権利関係が複雑になり費用がかさんでしまうことがあるため、相続登記は早めに終わらせておくことが重要です。

司法書士会では、「相続はお済みですか月間」の間、相続登記に関する無料相談会を実施しています。登記の手続きは、個々の事情により千差万別ですから、相続でお悩みの方はぜひご相談ください。なお、ご相談の際は事前に予約をお願いします。

○相談期間／2月1日(水)～28日(火)

○相談場所／青森県内の各司法書士事務所

○費用／初回相談無料

※2回目以降や具体的な手続きは有料です。

▷問い合わせ／青森県司法書士会 ☎017-776-8398

ひろさき若者サポートステーション

「働けるか不安」「人間関係がうまくいかない」「やる気ってどうすればできるの?」「人と関わることが怖い」「そろそろ自活しなきゃ」などの悩みに一緒に向き合います。厚生労働省委託事業により、個別相談やセミナー、職場体験等を無料で受けることができます。

○対象／15歳～35歳の方とご家族

○ホームページアドレス／

<http://hirosapo.ims-hirosaki.com/>

▷問い合わせ／ひろさき若者サポートステーション

☎35-4851

公共職業訓練新規開発コースの受講生募集

青森職業能力促進開発センターでは、青森県をより元気にするための新たな職業訓練コースを開発し、受講生を募集します。新規開発コースで職業スキルを習得し、自分の新たな可能性や未来を広げたい方は、お近くのハローワークからぜひお申し込みください。受講料は無料で、テキスト代等は自己負担となります。

～青森の魅力を発信する～ 地域ブランド創造科

○訓練期間／6ヶ月

2月27日(月)～8月25日(金)

○訓練場所／パソコンスクールI・M・S弘前教室

○定員／20人

○申込締切／2月10日(金)

▷問い合わせ／青森職業能力促進開発センター

☎017-777-1234

青森地方・家庭裁判所からのお知らせ

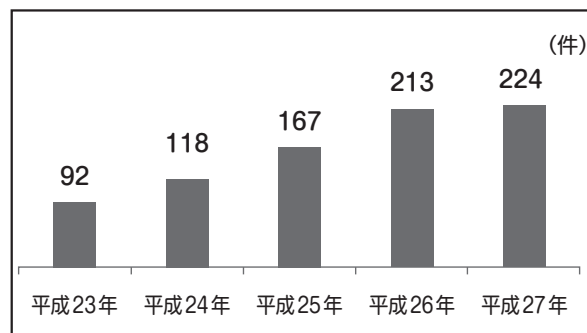
地域で支える成年後見制度

成年後見制度は、認知症、知的障害、精神障害などによって物事を判断する能力が十分ではない本人について、その権利を守る援助者(成年後見人等)を選び、本人を法的に支援する制度です。高齢者人口の増加に伴って、成年後見制度の利用者は年々増加しています。

市民後見人とは

市民後見人は、市区町村等が実施する養成研修を受講し成年後見人等として必要な知識を得た一般の方から、家庭裁判所が成年後見人等として選任した方です。市民後見人には、例えば、後見人となる親族がいないような場合でも、身近な存在として本人の意思を丁寧に把握しながら、後見等事務を進められる強みがあります。

○市民後見人の選任状況／



家庭裁判所が市民後見人を選任した件数は年々増加しており、市民後見人に期待される役割は今後ますます大きくなると言えます。

▷問い合わせ／青森家庭裁判所家事受付センター

☎017-722-5731

戸籍の窓

11月21日～12月20日受付

本村に現住所のある方を掲載しております。

敬称略

お誕生おめでとうございます

橋本 依知佳ちゃん
(勝由・利恵) 新町
山本 悠惺くん
(剛大・美貴) 大曲



ご結婚おめでとうございます

(白取 宏樹 高田 弘前市
館山 逸子 弘前市
(工藤 崇泰 田舎館 弘前市
松岡 絵美 弘前市
(三浦 真 和泉 八戸市
照井 貴子 八戸市



おくやみ申し上げます

鈴木 セイ (89歳) 大根子
中山 クニ (87歳) 東光寺
小山 清城 (89歳) 新町
長濱 文子 (61歳) 川部
稲葉 秀吉 (84歳) 畑中
阿保 冴子 (80歳) 畑中
小野 幸子 (83歳) 垂柳
村上 昭夫 (76歳) 二津屋



県内の交通事故概況

(平成28年12月末日現在)

	12月	
	県内	村内
件数	403 (3,740)	4 (39)
死者	6 (53)	0 (0)
傷者	507 (4,539)	4 (52)

() は平成28年1月からの累計

人口と世帯

(平成28年12月末日現在)

男	3,804人 (-1)
女	4,246人 (-1)
計	8,050人 (-2)
世帯数	2,722世帯 (-1)

() は前月との比較

図書室だより 新刊図書のご案内

▷問い合わせ／中央公民館 ☎ 58-2250

・本当はブラックな江戸時代

永井義男／著 辰巳出版

・自分の時間を取り戻そう

ちきりん／著 ダイヤモンド社

・週末編み物計画

林ことみ／著 筑摩書房

・ヒットの崩壊

柴那典／著 講談社

・雑談力

百田尚樹／著 PHP 研究所

・森に眠る魚

角田光代／著 双葉社

・雪煙チェイス

東野圭吾／著 実業之日本社

・掟上今日子の旅行記

西尾維新／著 講談社

・ママのスマホになりたい

のびみ／著 WAVE 出版

・ふくはなにからでてるの？

佐藤哲也・網中いづる／著 福音館書店

ほか



Happy Birthday 1月生まれのおともだち

広報いなかだて
2017 Vol. 731

編集と発行／田舎館村役場
青森県南津軽郡田舎館村大字田舎館字中辻23-1

TEL 0172-58-2111 (代表) FAX 0172-58-4751
URL <http://www.vill.inakadate.lg.jp/>



田舎館

しづき
工藤 梓月ちゃん

平成26年1月7日生
父…昭仁さん 母…和歌子さん
「けんかをしてもお兄ちゃんが好きで、活発な女の子です♡」



大袋

かんた
須藤 貫太くん

平成27年1月20日生
父…和さん 母…麻美さん
「母は毎日あなたにでんこまいだけど、心と体の成長を日々感じています。生まれてきてくれてありがとうございます♡」



畑中

たいが はな
鈴木 泰河くん 華ちゃん

平成28年1月16日生
父…徹さん 母…恵さん
「おっとりな泰河と活発な華、正反対の2人だけど毎日楽しそうに過ごしています！」

※広報では、2月生まれのお子さんの写真を募集中です。(1月20日締切) ①氏名(ふりがな) ②生年月日 ③住所 ④両親の氏名 ⑤コメントなどを書いて、企画観光課企画係まで郵送またはご持参ください。写真は後日お返しします。

田舎館村地域おこし協力隊活動報告

隊員：須藤 琴恵

明けましておめでとうございます。地域おこし協力隊として着任してから4ヶ月が経ちました。初めて経験することに戸惑うことが多かったのですが、津軽弁で話していると青森県に帰ってきたという実感が沸き、村での生活にも慣れてきました。村のことを知り地域づくりを支援するため、「田園」未来を築く会の活動に参加し遊稲の館や埋蔵文化財センター・博物館の業務に携わりながら、村に関する様々な話題をたくさんの方から教えてもらっています。稲刈り体験ツアーや収穫感謝祭&シクラメン市の業務、弘前大学学生が取り組んだ共育型地域インターンシップin田舎館の活動に携わる機会もあり、地域でどのような行事が行われているのかを知ることもできました。

12月6日、弘前市立新和小学校の創立110周年記念事業による「古代米リース作り」の依頼が遊稲の館にあり、全校児童約60人を対象にリース作りの指導を行った際、「田んぼアートを見たことがありますか？」と聞くと多くの児童が手を挙げ、田んぼアートの知名度を実感したことが印象深く残っています。私の経験を活かして、村を楽しんでいただけるようなアイデアをたくさん考えたいと思います。地域おこし協力隊の活動状況や村の魅力をFacebook「青森県田舎館村地域おこし協力隊」で発信していますので、ぜひご覧ください！



小学生による 今月の題字



名前：下道実桜さん
学級：6年2組
地区：新町
一言：「算数が苦手なので、中学校へ向けて問題集を使って自主勉強に取り組んでいます。中学校の吹奏楽部やサッカー部の活動に興味があります。」

あとかき

冬の田んぼアート開催に向けて、着々と準備が行われています。私が個人的に心待ちにしているのは、昨年より時間を延長して実施するスノーアートのライトアップです。天気が良ければ一層ドラマチックに映えるでしょう。ご家族やご友人、気になるあの人を誘って、ぜひご来場ください。



村の木 サイカチ



村の花 稲の花